

ワモンゴキブリ

分類 ゴキブリ目ゴキブリ科

学名 *Periplaneta americana*

英名 American cockroachi



■解説

前胸背板に淡黄色の輪がある。体全体はやや赤味がかった褐色である。わが国では南方に分布していたが、暖房設備の普及に伴い、地下街、集合住宅などにも広がっている。また、船舶内や排水溝内に群れをなしていることがある。休眠しないので、一定の熱源のない建物には定着できない。屋外では、雌は湿っていて隠れた場所を選んで産卵する。木やボール紙に産卵する場合は、凹みのあるところを噛み、そこへ産卵し、唾液で固めた木屑や紙片で覆い隠す。

■体長

卵 : 8 mm×5 mm (卵鞘)¹⁾

幼虫 : -

蛹 : -

成虫 : 28~44mm¹⁾

■産卵数

産卵数/生涯 : 10~84 (卵鞘)¹⁾

産卵数/1 卵鞘 : 6~18²⁾

■ライフサイクル

卵 : 40~45 日 (29℃) 35~38 日 (30℃)¹⁾

幼虫 : ♂8.5 ♀9 ヶ月 (29℃) 7 ヶ月 (30℃)¹⁾

蛹 : -

成虫 : 200~700¹⁾

■発育零点 (発育停止温度)

20℃²⁾

【参考文献】

- 1) 緒方一喜 : ゴキブリと駆除、p197、日本環境衛生センター(1988)
- 2) 佐藤仁彦 : 生活害虫の辞典、p352、朝倉書店(2003)